ご紹介資料・補足5



EDI (データ交換) の注意点 第1.4版 2024年8月8日

目次



I.EDIの注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	3
1. EDIの注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							4
1.1 次世代通信手順 ・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	4
1.1.1 ebXML手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	4
1.1.2 JX手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	6
1.1.3 認証方式 ・・・・・・・・・・・・・・・	•			•	•	•	9
1.2 センター処理エラー時の再送単位 ・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	11
1.3 送受信件数の上限 ・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	12
1.3.1 通信手順毎の上限送受信件数 ・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	12
1.3.2 データ送信時の送信件数の注意点 ・・・・・・	•	•	•	•	•	•	14
1.4 送信データ作成時のお願い ・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	14
1.5 回線エラーの対応方法 ・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	15
1.5.1 回線エラー発生時の対応方法 (EDI接続企業向)	ナ)		•	•	•	•	15
1.5.1.1 データ送信時の場合 ・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	15
1.5.1.2 データ受信時の場合 ・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	17
1.5.2 e-お菓子ねっとセンターお問い合わせ先・・・・	•	•	•	•	•	•	19



I. EDIの注意点

1. EDIの注意点



1. 1 次世代通信手順

次世代通信手順(ebXML手順、JX手順)ご利用時、それぞれの通信プロトコルで以下の注意点があります。

- 1. 1. 1. ebXML手順
- (1) 証明書について

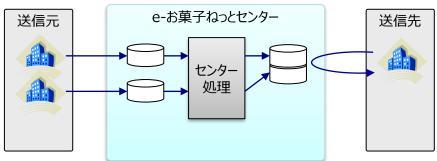
F]] のサーバ証明書は3年に1度更新します。その際、ご利用の通信ソフトによっては サーバ証明書の再取込が必要になる場合があります。

- (2) 送信データ(センター集信)について 特に注意点はありません。
- (3) 受信データ(センター配信)について センター発信となります。センターでは、送信元様からデータ受信毎に送信先様へデータ送信します。

センター発信による注意点は以下の通りです。

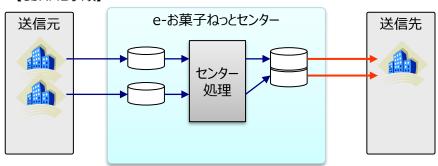
- ① 送信先様の業務スケジュールに合わせたデータ受信が出来なくなります。
- ② 送信元様のデータ送信タイミングによっては、ごく短時間に複数回データ受信することがあります。
- ③ センターサービス時間(3:00~25:00)内は、常にデータ受信が可能な環境である必要があります。

【レガシー手順】



- ・業務スケジュールに合わせて受信可能
- ・受信時は複数データを1ファイルとして受信

【ebXML手順】



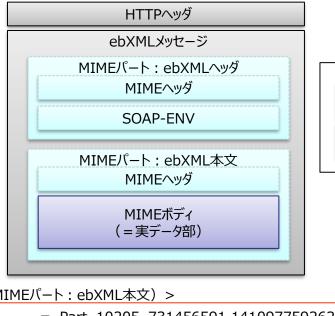
- ・業務スケジュールに関係なくデータ受信
- ・ごく短時間に複数回受信の可能性有



(4) データ構成について

1通信につき、ebXML本文は1つのみとなります。

【認める構成】



【凡例】 通信ソフト にて作成 自社システム にて作成

<サンプル (MIMEパート: ebXML本文) >

MIMEヘッダ ----= Part 10205 731456591.1410977592629 Content-Type: application/xml Content-Transfer-Encoding: binary Content-ID: Part1.0.66251695.20140918T031312.621Z@Acms1.Jvm1

> ~ 実データ部 ~ MIMEボディ

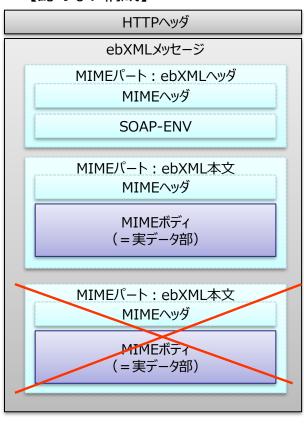
-----=_Part_10205_731456591.1410977592629-- MIMEパート境界文字列

(5) MIMEヘッダ content-typeについて

設定は以下の通りお願いします。 圧縮有り: application/zip

圧縮無し: application/octet-stream

【認めない構成】

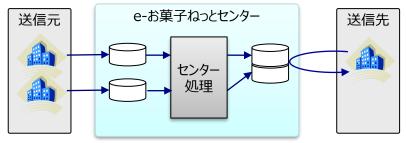




1. 1. 2 JX手順

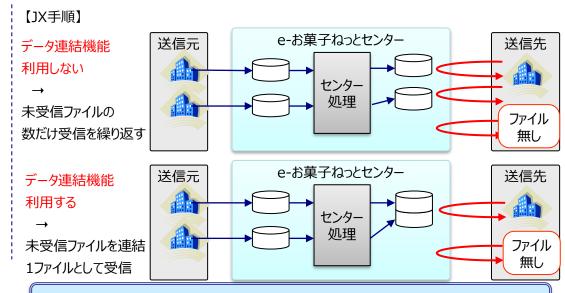
- (1) 送信データ(センター集信)について 特に注意点はありません。
- (2) 受信データ (センター配信) について
 - ①1回の通信で未受信ファイルを1ファイルずつ受信するか、複数の未受信ファイルを連結し1ファイルとして 受信する(データ連結機能)か選択することが可能です。 データ連結機能利用有無に関わらず、受信タイミングによっては複数ファイルを受信する可能性もありますので、 受信漏れが発生しないようセンターの配信データがなくなるまで受信を繰り返す必要があります。
 - * JX手順では通信ソフトによって「ファイル無し」の扱いを設定する必要があります。詳細は通信ソフトの仕様をご確認ください ※上記データ連結機能のご利用を希望する際は申込書にご記載ください。

【レガシー手順】



但し、通信ソフトによっては自動対応している場合もあります。

・受信時は複数データを1ファイルとして受信

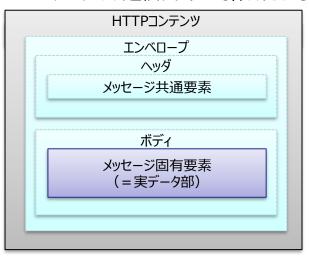


・データ連結機能利用有無に関わらず、配信データがなくなるまで繰り返し受信が必要



- (2) 受信データ (センター配信) について
 - ②受信済データの再受信は出来ません。(レガシー手順では「再送要求」による再受信が可能) 受信済データの受信が再度必要な場合は、状況照会画面からファイル単位で再セットのうえ、受信をお願いします。
 - ③通信エラー時には、再度データ受信を行ってください。通信エラーとなったデータも含めて、再度データ受信したタイミングで他の未受信が存在した場合、前者とは別のファイルとして受信します。
- (3) JX手順のデータ構造について

JX手順のデータ構造はHTTPヘッダ、HTTPコンテンツに大別されます。 HTTPコンテンツは、通信ソフトにて作成される部分と自社システムにて作成される部分がありますのでご注意ください。





(4) 圧縮形式 (compressType) について 設定は以下の通りお願いします。

圧縮有り: application/zip

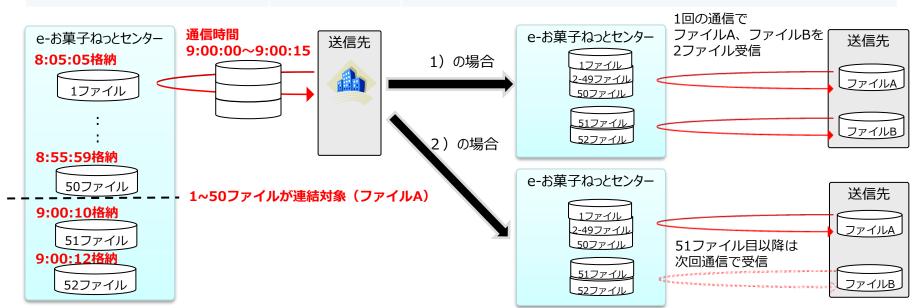
圧縮無し:指定しない



(5)データ連結機能の注意点

- ①1回の通信で連結できるファイル数は100ファイルまでです。 101ファイル以上の未受信ファイルがセンターに格納されている場合は複数回通信・複数ファイル受信が発生します。 (通信ソフト等にて未受信ファイルが無くなるまで通信を繰り返す設定にしてください。)
- ②連結したファイルの受信時にエラーが発生した場合は、次の通信時にエラーとなった連結ファイルが受信されます。
- ③「連結受信あり」設定でも一度の通信で受信ファイルが複数になる場合があります。
 - ・送信先様で受信時に連結対象となったデータは1ファイル(ファイルA)で受信されますが、 通信時間内に新たに発生したデータについては、2ファイル目(ファイルB)で受信されます。
 - ・送信先様における通信設定によって受信ファイルと送信先様のデータ取込方法が以下の通り異なります。

通信設定	受信ファイル数	データ取込方法
1) 1回の受信で全データ受信	2ファイル	2ファイルを処理(受信した全ファイルを処理)
2) 1回の受信で1ファイルだけ受信	1ファイル	受信データがなくなるまで受信を繰り返す(受信した全ファイルを処理)

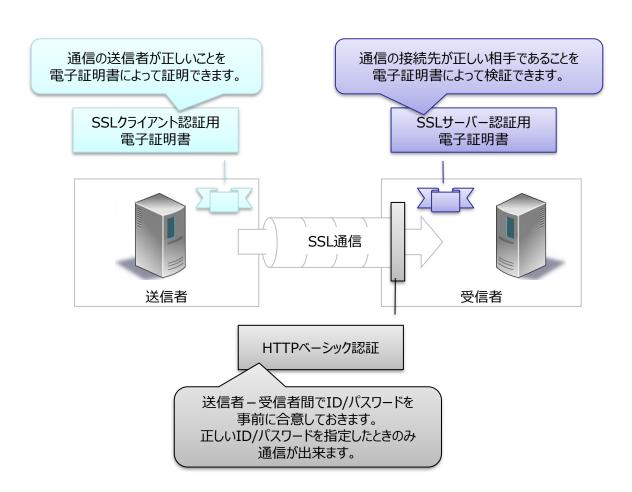




1. 1. 3 認証方式

認証方式は以下を標準とします。
(流通システム開発センター推奨に準拠)

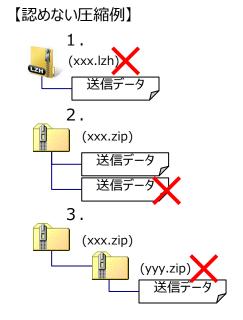
	HTTPベーシック認証	SSLクライアント認証	SSLサーバー認証
ebXML手順		0	0
JX手順	0		0





- (1) 圧縮ファイルについて (圧縮利用の場合のみ)
 - ① 圧縮形式はzip (拡張子「.zip」) のみとなります。
 - ② 圧縮対象とするファイル (=送信データ) は1ファイルのみとなります。
 - ③ ファイルが格納されたフォルダの圧縮が可能です。 ※ツリー化したフォルダの圧縮も可能です。
 - ④ 複数回圧縮された圧縮ファイルは認められません。

1. (xxx.zip) 送信データ 2. (xxx.zip) aaa bbb 送信データ





1. 2 センター処理エラー時の再送単位

センター処理エラーが発生した場合、エラーデータはセンターで破棄するため、送信元様はエラーデータを再送いただく必要があります。

その際の注意点としては以下の通りです。

- (1)"エラーとなったデータ部のみ"を修正して再送してください。
 - ※ 送信データ全件の再送ではありません。
 - ※ センター破棄単位は以下の通りです。
 - ・E D I : コントロール~トレーラーレコード
 - WEB:送信元コード+送信先コード
- (2) エラーはセンター処理結果照会画面から確認可能です。

	戻る	集配信状	況照会	,	一処理紀		ュ	ーザID:XX ーザ名:-	XXXXXX +	1	+	2	- +
		セージNNNN											
	2ーシ 発注	11111111111111111111111111111111111111		NNN ェックエラー照会							処理総	吉果説明	
翼根 NO 処理結果 取引先 取引先名 データ種 センター処理情報(下段・センター集計結果) <u>格納</u>							格納性	情報		725 Du			
強択	NO	<u>処理結果</u>	取引先	取引先名	ナーダ種	件数	伝票	明細	金額	日付	時刻	1十五次	<u>種別</u>
	999	NNNNN NNNNN	99999999	NNNNNNNN 1 NNNNNNNNN 2 NNNN NNN 3	NN:NNN					YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	ZZZ,ZZ9	иииии
	999	NNNNN NNNNN	99999999 X		NN:NNN	ZZZ,ZZ9 ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9 ZZZ,ZZ9		,,9	YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	ZZZ,ZZ9	ииии
	3	正常	20000011	取引先(メーカーA)	02:発注	1,005 1,005	255 255	750 750	1,423,800	2014/12/10	09:47:00	1,005	e b×Ml
0	4	軽症	20000012 H	取引先(メーカーB)	02:発注	124 125	35 35	90 90	278,350	2014/12/10	09:47:00	ZZZ,ZZ9	全銀T
	5	正常	20000013	取引先 (メーカーC)	03:発注	45 45	16 16	29 29	123,600	2014/12/10	09:47:00	45	FAX
0	6	重症・破棄	20000014		03:発注	205 205						205	J×
	5	正常	20000013	取引先(メーカーC)	03:発注	45 45	16 16	29 29	123,600	2014/12/10	09:47:00	45	FAX

上記の場合、取引先コード「20000014」がエラー。 データ修正後、取引先コード「20000014」のみを再送。



1.3 送受信件数の上限

1. 3. 1

e -お菓子ねっとセンタへの1回の送信件数の上限は、5 0万件です。上限値を超えた場合、センターで全件破棄となります。 上限値超過のエラー発生時は送信元企業様にエラー通知メールが送信されます。

エラー内容につきましては、集配信状況照会画面でご確認ください。リカバリ方法については送信ファイルを分割の上、再送をお願いします。

V1/V2および通信手順毎の上限送受信件数は以下の通りです。

旧/新	通信手順	レコード長	最大伝送	上限送信件数(赤字)		上限受信件数(赤字)	備考	
					ブロック長	手順制約 (送信ファイル単位) *1	センター チェック *2	手順制約 (未受信ファイル合算) *1
IB	ebXML	256	-	-	500,000	1		
(V1)	JX	256	-	-	500,000	ı		
新	ebXML	1,200	-	-	500,000	-		
(V2)	JX	1,200	-	-	500,000	-		

*1 上限件数に手順制約はございません。

*2 上限値を超えた場合、センターで全件破棄となります。

エラーは集配信状況照会画面、またはエラー通知メールにより確認できます。

エラーを検知した場合は以下の対応をお願いします。

送信:送信ファイルを分割の上、再送をお願いします。

受信:センターチェックは行いません。



1. 3.2 データ送信時の送信件数の注意点

e - お菓子ねっとセンタへの1回の送信件数の上限は、5 0万件です。上限値を超えた場合、センターで全件破棄となります。 上限値超過のエラー発生時は送信元企業様にエラー通知メールが送信されます。

エラー内容につきましては、集配信状況照会画面でご確認ください。 リカバリ方法については送信ファイルを分割の上、再送をお願いします。



1. 4 送信データ作成時のお願い

- (1)送信データ作成時には、一つの項目の中で","(カンマ)を使用しないで下さい。 取引相手がWebーEDIの場合、","(カンマ)を項目の切れ目と判断しているために項目ズレを起します。
- (2) 予備項目エリアに対しては属性の初期値を設定して下さい。 送信先の受信方法によって予備項目エリアが文字化けする場合が発生致します。



1.5 回線エラーの対応方法

1. 5. 1 回線エラー発生時の対応方法(EDI接続企業向け)

EDIで接続されている企業様が回線エラーを検知した場合、以下のデータ送信時とデータ受信時の場面に応じた対応を行ってください。

お客様側と e -お菓子ねっとセンタ側で送受信の結果が異なる可能性がありますので、 必ず「集配信状況照会」画面にて状態を確認して下さい。

1. 5. 1. 1 データ送信時の場合

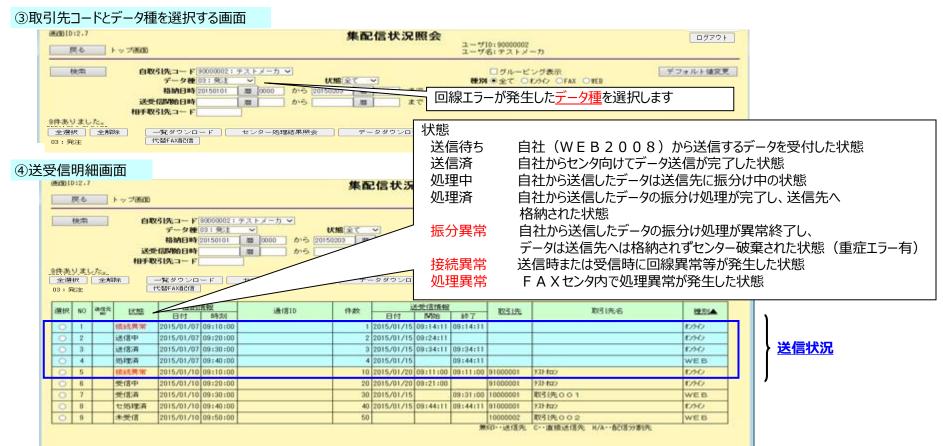
(1) e-お菓子ねっとセンタ側の状況の確認

「集配信状況照会」画面にて、e-お菓子ねっとセンタ側の送受信状況をご確認ください。

- e -お菓子ねっとセンタ側へデータを送信できていない場合は、「振分異常」、「接続異常」または、「処理異常」と表示されています。
 - ・「集配信状況照会」の確認手順は、(4)の「送信時に回線エラーが発生した場合の確認例」をご参照下さい。
 - ・集配信状況照会機能で確認が出来ない場合は、e-お菓子ねっとセンタ(FJJ)にて件数の確認をいたしますので、e-お菓子ねっとセンタ(問い合わせ先:1.5.2参照)までご連絡ください。
- (2)確認後の再送信対応
 - e-お菓子ねっとセンタ側の状況をご確認後、以下の対応を行ってください。
 - e -お菓子ねっとセンタ側が異常
 - → 再送信の操作を行って下さい。(何度お試しいただいても送信出来ない場合は、e-お菓子ねっとセンタまでご連絡ください)
 - e -お菓子ねっとセンタ側が正常
 - → 再送信は不要です。(再送信した場合は、二重データとして処理されてしまいます。 この場合は、送信先企業様にご連絡・ご調整をお願いします)
- (3) e-お菓子ねっとセンタ側の状況の確認(再送信対応後) 再度、e-お菓子ねっとセンタ側の状況(データが届いているか)をご確認ください。 「集配信状況照会」画面にて、e-お菓子ねっとセンタ側の送信状況をご確認ください。 あるいは、e-お菓子ねっとセンタまで送信状況のご連絡をお願いします。



- (4) 送信時に回線エラーが発生した場合の確認例
 - 集配信状況照会機能で、「送信したデータが、センタに届いているか」を確認する手順です。
 - ①業務メニュー画面(ログインID、パスワードによる認証後の画面)を表示します。
 - ②業務メニューより「集配信状況照会」ボタンをクリックします。
 - ③集配信状況照会画面にて、回線エラーが発生したデータ種を選択して「検索」ボタンをクリックします。
 - →データ種:プルダウンして回線エラーが発生した<u>データ種</u>を選択します。
 - ※検索範囲を絞り込みたい場合は、状態、種別、格納日時を指定して下さい。
 - ④集配信状況結果画面で、送信情報の状態を確認します。
 - →センタ側の送信状況(画面上の状態)を確認します。





- 1.5.1.2 データ受信時の場合
 - (1) e-お菓子ねっとセンタ側の状況の確認

「集配信状況照会※」画面にて、e -お菓子ねっとセンタ側の送受信状況をご確認ください。

e -お菓子ねっとセンタ側からデータを受信できていない場合は、「接続異常」または、「処理異常」と表示されています。

お客様側と e -お菓子ねっとセンタ側とで送受信の結果が異なる可能性があります。

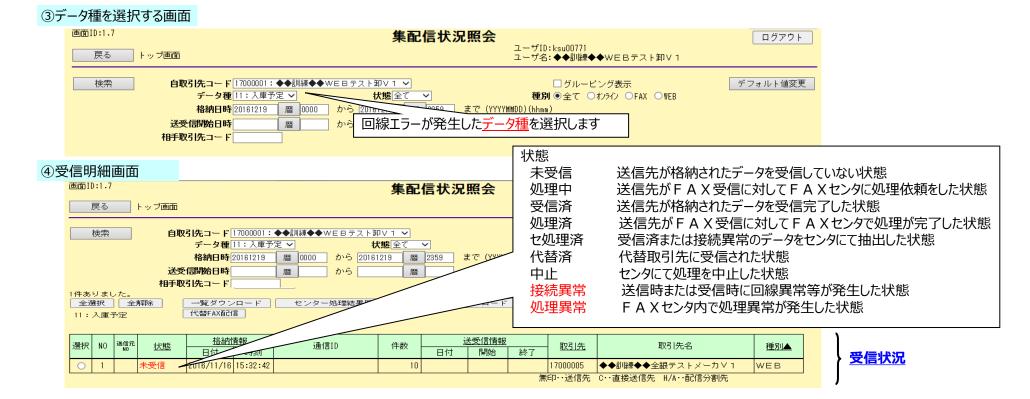
「集配信状況照会」の確認手順は、(4)の「受信時に回線エラーが発生した場合の確認例」をご参照下さい。 集配信状況照会機能で確認が出来ない場合は、e-お菓子ねっとセンタ(FJJ)にて件数の確認をいたしますので、

- e -お菓子ねっとセンタ(問い合わせ先:1.5.2参照)までご連絡ください。
- (2)確認後の再受信対応
 - e-お菓子ねっとセンタ側の状況をご確認後、以下の対応を行ってください。
 - e -お菓子ねっとセンタ側が異常
 - ①お客様側発呼
 - → 再受信の操作を行って下さい。 (何度お試しいただいても受信出来ない場合は、e -お菓子ねっとセンタまでご連絡ください)
 - ②お客様側着呼
 - → e-お菓子ねっとセンタまでご連絡下さい。
 - e -お菓子ねっとセンタ側が正常
 - → e -お菓子ねっとセンタヘデータの再セットのご依頼をして下さい。
 - ①お客様側発呼
 - → データの再セット完了の連絡後に、再受信を行って下さい。
 - ②お客様側着呼
 - → データの再セット完了の連絡後に、正常に受信していることをご確認下さい。
- (3) e-お菓子ねっとセンタ側の状況の確認(再受信対応後)

再度、e-お菓子ねっとセンタ側の状況(未受信データが存在しないか)をご確認ください。 「集配信状況照会」画面にて、e-お菓子ねっとセンタ側の受信状況をご確認ください。 あるいは、e-お菓子ねっとセンタまで受信状況のご連絡をお願いします。 未受信データが存在している場合は、受信をお願いします。



- (4) 受信時に回線エラーが発生した場合の確認例
 - 集配信状況照会機能で、「受信データのセンタ側の状況」を確認する手順です。
 - ①業務メニュー画面を表示します。
 - ②業務メニューより「集配信状況照会」ボタンを押します。
 - ③集配信状況照会画面にて、回線エラーが発生したデータ種を選択して「検索」ボタンをクリックします。
 - →データ種:プルダウンして回線エラーが発生した<u>データ種</u>を選択します。
 - ※検索範囲を絞り込みたい場合は、状態、種別、格納日時を指定して下さい。
 - ④集配信状況結果画面で、受信情報の状態を確認します。
 - →センタ側の受信状況(画面上の状態)を確認します。





1. 5. 2 e-お菓子ねっとセンターお問い合わせ先

データ送受信に関するお問い合わせをされる場合、以下のお問合せキーワードと連絡項目を窓口担当者にお伝え下さい。

電話番号:0120-222-596

お問合せキーワード: e-お菓子ねっと

連絡項目:

- ※①貴社名
- ※②取引先コード(8桁コード) 注1
- ※③ご担当者名
- ※4ご連絡者名
- ※⑤ご連絡先(電話番号)
- ※⑥サービス名(EDI, Web-EDI, FAX)
- ※⑦データ種
- ※⑧送受信日時

※お問い合わせ時の必須項目

注1:契約時の取引先コードです。

ご連絡頂いた取引先コードで調査できない場合、送受信データに指定されている「送信元コード」または「送信先コード」 でご確認して頂くこともあります。

【更新履歴①】



第1.0版

ご紹介資料の分冊化に伴い刷新

・ご紹介資料におけるWeb2008の表記は、Web-EDIに変更(ご紹介資料以外の他の資料は、改版時に対応)

第1.1版 2023/3/13 更新 P4 他 ··· FIPの社名をFJJに変更

P4 ・・・・ センターサービス時間を3:30~24:30から3:00~25:00に変更

P6 ··· ファイル連結機能があることを※書きで記載

第1.2版 2023/11/6 更新 P5 他 … 全体的に記述を修正

P6,7,8 ··· ファイル連結機能について補足を追記

第1.3版 2024/1/25 更新

P12 他 … サービス提供終了に伴い、全銀TCP/IPの記載を削除

第1.4版 2024/8/8更新

P7,8 ··· ファイル連結機能の注意点を追記